

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和08年03月17日

計画の名称	天売島定住誘引施設整備及び定住促進住宅整備事業												
計画の期間	令和06年度 ~ 令和06年度 (1年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	羽幌町												
計画の目標	定住誘引施設整備では、オフィス、ワーケーションスペースとして利用できる施設を整備し、島内にオフィス空間・滞在空間を確保することで、新規事業を検討する事業者やデジタルノマド等の個人事業主へのニーズに対応し、自然豊かな離島でのリモートワーク等の環境整備を実施。定住者・事業者及び交流人口増加を図る。 定住促進住宅整備では、人口減少や高齢化の影響による宿泊場所確保難の解消を目指し、既存の空き家を改修することで、島内空き家戸数の減少及び定住人口増加を図る。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	57	A	57	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	天売地区の移住者数 天売地区の転入者数合計(4月~3月) 期間内に受理された転入届を基に集計	27人	人	40人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R06	R07	R08	R09	R10			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
広域活性化事業	A11-001	定住誘引	北海道	羽幌町	間接	株式会社 西遊旅行	-	-	天売島定住誘引施設整備 事業	施設新設(シェアオフィス、 交流ラウンジ、ワーケーショ ンスペース)	羽幌町大字天売						27	-	
	A11-002	定住促進	北海道	羽幌町	直接	羽幌町	-	-	天売島定住促進住宅整備 事業	既存施設(空家)の改修等	羽幌町大字天売						30	-	
											小計						57		
											合計						57		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
羽幌町において目標及び指標の達成状況を確認	令和8年3月
	公表の方法
	羽幌町ホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	移住者数の目標値は達成することはできなかったが、シェアオフィスや定住促進住宅の整備を進めることにより、交流人口の増加や空き家戸数の減少は図られた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
シェアオフィスの適正な運営の確認及び定住促進住宅の適正な管理・運営を引き続き実施し、交流人口や定住人口の増加につなげていく。	

